



Our Next Experience.

「ONE」の文字に込めた想い

ひとそれぞれ暮らしのスタイルがちがうように、毎日をすごしているこのまちの姿はけしてどなたにも同じように見えているとはかぎりません。

いつでも蛇口をひねればすぐ飲める水、陥没のない道路、子育てや医療の安心、そのほかさまざまな暮らしの相談など、当たり前の利便性を享受する一方で、それでも市民サービスへの不満や不安はどなたもいくばくかはお持ちのはずです。

けれども、それを問題視しすぎることはかえってゴールを遠のかせてしまうので、わたしはこれを「課題」と考え、さらに「探求」の意味をもつ「クエスト」と呼び、その解決策を模索すべく西へ東へと走り回りながら多くのかたの声に耳をかたむけてきました。そして気づいたことがあります。

「このまちには何かが足りない」

◀ 裏面へ

たかむら むねかつ

高村 宗克 プロフィール・略歴

昭和46年、名古屋市生まれの51歳。
妻と長女(高3)、長男(中2)、愛犬メリィ♀の5人家族。名古屋商科大学商学部を卒業後、(株)ニッショー、(株)スペース(東証PRM:9622)などの勤務を経て独立。はたちで初めて松下区にて暮らしを始めた国府宮はだかまつり参加をきっかけに交友関係が広がり、市内勤務や2000年東海豪雨被災体験を経て2001年より稲沢市在住。稲葉(旭町区)で7年間を過ごしたのち、長女1歳を機に祖父江町四貫(長岡区)に居を構え現在に至る。好きな言葉は「温故知新」



主な経歴や資格、肩書きなど



@munekatz

平成29年度 稲沢市立長岡小学校 PTA会長
平成30年度 祖父江町PTA連絡協議会副会長
稲沢市観光基本計画策定委員会委員
稲沢市消費生活モニター
祖父江町商工会 事業専門委員
そぶえイチョウ黄葉まつり実行委員会 渉外宣伝部
二級建築士、宅地建物取引士、自転車安全整備士、
自転車技士ほか、多数の資格取得
主な肩書は、NPO法人ネイヴル 理事長、エイトボールデザインズ代表

公式サイト「#稲沢をもっと知りたい」では、さらに詳しいプロフィールやストーリーなどをご覧いただけます。

いなざわ たかむら 🔍

<https://takamura.jp>

高村宗克 後援会 ONE! INAZAWA 事務局

頒布責任者・印刷者
高村 宗克

〒495-0033 愛知県稲沢市祖父江町四貫南中桐634-2
TEL 050-5277-1707



たかむら

高村



takamura.jp

むねかつ

#稲沢をもっと知りたい



ONE! INAZAWA

討議資料